

1	(1)	506	(2)	98	(3)	2	(4)	36
	(5)	18	(6)	725	(7)	21 (秒)	(8)	998 (m)
	(9)	30	(10)	28 (本)	(11)	24 (本)	(12)	4 (本目)

2	(1)	13 個	(2)	101
---	-----	------	-----	-----

3	(1)	4200 円	(2)	600 円
---	-----	--------	-----	-------

4	(1)	3000	(2)	10011
---	-----	------	-----	-------

5	(1)	2	(2)	33
---	-----	---	-----	----

6	(1)	8 cm	(2)	8 通り
---	-----	------	-----	------

1 (3) $\underline{472} + \underline{718} - \underline{471} - \underline{717} = 1 + 1 = \underline{2}$

(4) $3 + 4 + 5 + 6 + 6 + 5 + 4 + 3$
 $= (3 + 4 + 5 + 6) + (6 + 5 + 4 + 3)$
 $= 18 + 18 = \underline{36}$

(5) $79 + \square = 97$
 $\square = 97 - 79 = \underline{18}$

(6) $\square - 47 = 678$
 $\square = 678 + 47 = \underline{725}$

(7) 3分 = 180秒 3分30秒 = 210秒
 210秒 = 21秒 × 10より, $\underline{21}$ 秒。

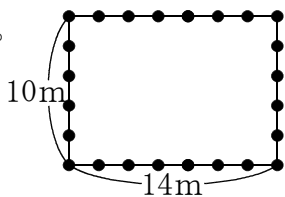
(8) 200cm = 2m 1km = 1000m
 $1000 - 2 = \underline{998}$ (m)

(9) $40 - \square = \triangle$ $\triangle \times 2 = 20$ $20 = 10 \times 2$
 より, $\triangle = 10$ 。
 $40 - \square = 10$ $40 - 10 = \underline{30}$

(10) $4 \times 4 = 16$ (本) $2 \times 6 = 12$ (本)
 $16 + 12 = \underline{28}$ (本)

(11) $10 + 14 + 10 + 14 = 48$ (m)
 $48 = 24 \times 2$ より, $\underline{24}$ 本。

(別解) かいて●を数えて, $\underline{24}$ 本。



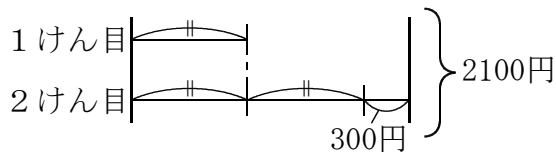
(12) 午前6時は午前5時60分。
 (午前5時)0分, 20分, 40分, 60分で,
 始発電車から $\underline{4}$ 本目。

2 (1) 1だん目から^{せい}整数を, 1個, 3個, 5個, 7個,
 ...と書いている。
 9個, 11個, 13個で, 7だん目は $\underline{13}$ 個。

(2) 11だん目の一番小さい数は, 10だん目の一番
 大きい数の次。それぞれのだんのいちばん右の数は
 $1 \times 1, 2 \times 2, \dots$ となっている。よって,
 $10 \times 10 = 100, 100 + 1 = \underline{101}$

3 (1) $2100 \times 2 = \underline{4200}$ (円)

(2) $4200 - 2100 = 2100$ (円) ...使った金額



$2100 - 300 = 1800$ (円)

これが, 3つぶん。

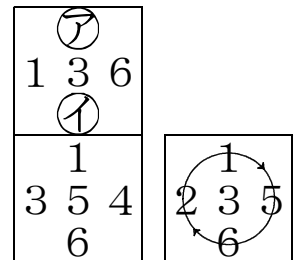
$1800 = 600 \times 3$ なので, 1けん目の店では
 $\underline{600}$ 円使っている。

4 (1) 4けたの最後は, 千の位が3になる $\underline{3000}$ 。

(2) 13番目の1020のあと, 1101, 1110,
 1200, 2001, 2010, 2100,
 3000までが4けたで, 3000は20番目。
 21番目は10002, 22番目は $\underline{10011}$ 。

5 (1)

さいころを上から見た
 ようすを図にする。手
 前のさいころを右にた
 おすと3の目が上にな
 り, このとき時計回り
 に1, 5, 6, 2とな
 らぶ。よって, ㊦は5, ㊧は $\underline{2}$ 。



(2) 上から見る... $5 + 3 = 8$

右から見る... $4 + 6 = 10$

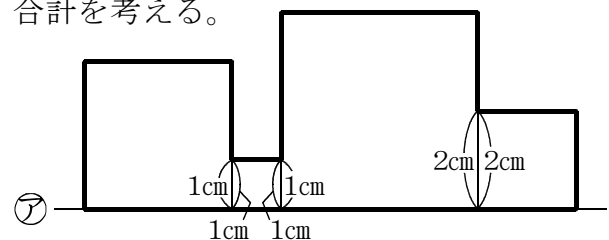
左から見る... $3 + 1 = 4$

手前から見る... 6 ^{おく}奥から見る(㊦)... 5

よって, $8 + 10 + 4 + 6 + 5 = \underline{33}$

6 (1)

図1で, 正方形のまわりのうち太くない部分の
 合計を考える。



$1 + 1 + 1 + 1 + 2 + 2 = \underline{8}$ (cm)だけ短い。

(2) 1辺1cmの正方形は左から2番目か3番目で,
 左から2番目のとき, 1辺2cmの正方形は左から
 3番目か4番目。よって, 左から
 $3124, 3142, 4123, 4132$ の4通
 りと, これを左右逆にした4通り。
 よって, $4 \times 2 = \underline{8}$ (通り)ある。

(配点) 1 ; 各5点 × 12 他 ; 各4点 × 10